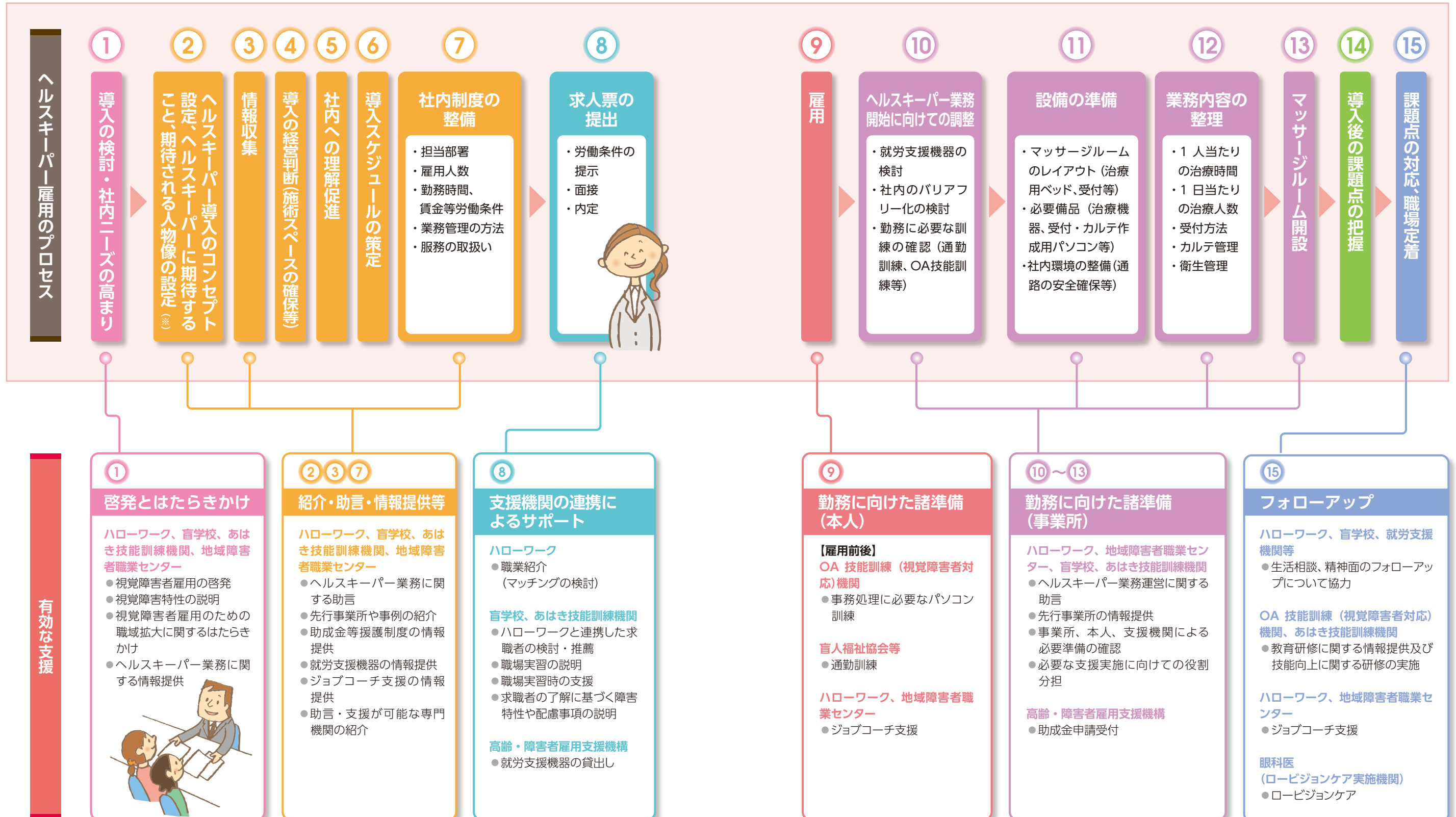


1. 視覚障害者雇用のプロセスと有効な支援

本事例集で紹介した事例から、特にヘルスキーパーや事務職での雇用と在職視覚障害者の継続雇用について、それぞれ事業所が取り組むプロセスと有効な支援内容についてまとめてみました。

(1) ヘルスキーパーの雇用



※ヘルスキーパー導入にあたっては、福利厚生に特化した「リラクゼーション」としての成果を期待するか、健康管理室や産業医との連携や運営を含めた事業所全体の「健康管理の取り組み」を期待していくかについてコンセプトを定め、そのために求められるヘルスキーパーの資質や人物像を描いていく必要があります。

